

**株 式 情 報** (2017年5月31日現在)

発行可能株式総数 16,900,000株  
 発行済株式の総数 5,943,052株  
 (内自己株式数) (39,341株)  
 株主数 5,188名  
 単元株式数 100株  
 大株主(上位10名)

株主名	持株数	持株比率
株式会社ナイスエージェンシー	1,175,620株	19.78%
ニイタカ社員持株会	483,709株	8.13%
つくしの会持株会	192,670株	3.24%
森田千里雄	170,559株	2.86%
ニイタカ会西日本持株会	140,870株	2.37%
ニイタカ会東日本持株会	118,120株	1.98%
株式会社商工組合中央金庫	115,800株	1.94%
阪本薬品工業株式会社	110,990株	1.86%
大日製罐株式会社	110,990株	1.86%
株式会社みずほ銀行	72,600株	1.22%

**株 主 メ モ**

上場市場 東京証券取引所 市場第一部  
 証券コード 4465  
 決算期 毎年5月31日  
 公告方法 電子公告 (http://www.niitaka.co.jp/)  
 ただし、事故その他やむを得ない事由によっ  
 て、電子公告による公告をすることができ  
 ない場合には、日本経済新聞に掲載して行  
 います。  
 1単元の株式数 100株  
 株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号  
 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等に口座を お持ちの場合	証券会社等に口座を お持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問合せ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
各種手続取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)	お取引の証券会社等に なります。	みずほ証券 本店及び全国各支店 フレッツブース(みずほ 銀行内の店舗)でもお取 扱いたします。 みずほ信託銀行 本店及び全国各支店(※) (※)トラストラウンジではお取 扱できませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行(※)及びみずほ銀行の本店 及び全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります) (※)トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。	
ご 注 意	支払明細発行について は、右の「特別口座の 場合」の郵便物送付先・ 電話お問合せ先・各種 手続取扱店をご利用 ください。	特別口座では、単元未満株 式の買取・買増以外の株式 売買はできません。証券会 社等に口座を開設し、株式 の振替手続を行っていただ く必要があります。



本社



びわ湖工場



つくば工場

**会 社 情 報**

社 名 株式会社ニイタカ  
 資 本 金 5億8,519万円(2017年5月31日現在)  
 設 立 1963年4月  
 事 業 内 容 1.業務用洗剤・洗浄剤・除菌剤・漂白剤の製造販売  
 2.固形燃料の製造販売  
 3.食品添加物(殺菌剤)の製造販売  
 4.医薬部外品・化粧品の製造販売  
 5.衛生サービスの提供  
 6.化粧品原料の製造

主要取引銀行 みずほ銀行 船場支店  
 三井住友銀行 備後町支店  
 三菱東京UFJ銀行 十三支店  
 商工組合中央金庫 梅田支店

社 員 数 連結 342名(2017年5月31日現在)  
 単体 255名(2017年5月31日現在)  
 本 社 〒532-8560 大阪市淀川区新高一丁目8番10号  
 TEL.06-6391-3266 FAX.06-6395-2536  
 営 業 拠 点 東京・札幌・仙台・名古屋・大阪・広島・福岡  
 工 場 滋賀県犬上郡多賀町 茨城県龍ヶ崎市  
 子 会 社 株式会社ユーホーニイタカ  
 福建新拓高日用化学品有限公司

**株主様工場見学会に関するお知らせ**

工場見学会は、100株以上の株式を3年以上保有の株主様を  
 対象に、例年5月に開催しておりますが、2018年から10月開催に  
 変更いたします。

つきましては、応募資格を2018  
 年5月末時点で上記要項を満たす  
 株主様とし、翌年以降も5月末時点  
 を応募資格の要件といたします。  
 ※内容は変更になる可能性があります。



第55期  
**決算レポート**

2016年6月1日~2017年5月31日

東証第一部 証券コード：4465

**株主の皆さまへ**

6期連続の増収と、過去最高益を達成しました。



代表取締役社長 奥山 吉昭

当社は、環境にやさしく、同時にコストパフォーマンスにも優れた「パウチ包装タイプ高  
 濃度洗剤・洗浄剤」のラインアップの充実と販売拡大に注力してまいりました。

また、フードビジネス業界の多様化するニーズに対応し、省力化や食の安全・安心に貢献  
 できる製品とサービスの提供に努めてまいりました。

これらの活動が功を奏し、当連結会計年度の売上高は、156億2千5百万円(前期比 5.2%  
 増)となりました。

利益につきましては、売上拡大とコスト削減の効果及び原材料仕入価格の低下に加え、前  
 期に発生した退職給付債務計算における割引率変更による数理計算上の差異が当期は発生し  
 ないこと等により、営業利益は、10億7千6百万円(同 64.5%増)、経常利益は、11億3百万  
 円(同 59.1%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は、7億7千8百万円(同 64.1%増)と  
 なりました。

**経 営 理 念**

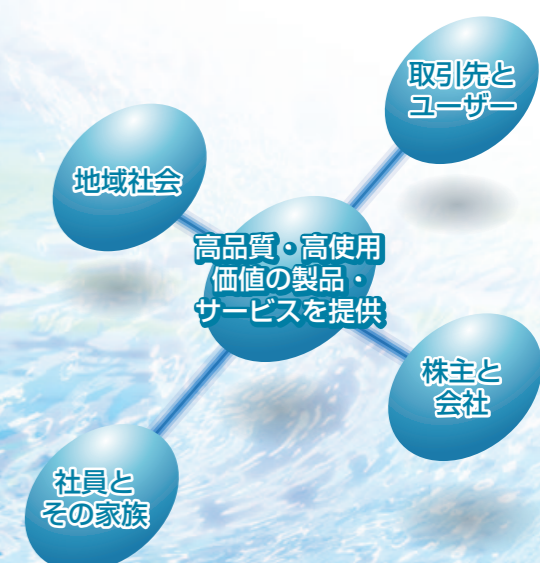
私たちは、高品質・高使用価値の製品・サービスを主にフードビジネ  
 ス業界へ提供することを通じ、「取引先とユーザー」のお役に立ち、  
 「株主と会社」に利益をもたらし、「社員とその家族」を幸せにすると  
 同時に「地域社会」に貢献し、社会に信頼され、発展する企業を目指  
 しています。  
 これを「四者共栄」と一言で表しています。  
 そして、私たちは常にこの「四者共栄」を念頭に行動いたします。

**経 営 方 針**

私たちは、常にお客様の満足を追求し行動します。  
 そのために「品質第一主義」と「真の全員参加」  
 の経営を行います。

品質第一主義の経営

真の全員参加の経営



## 営業の概況

### <当社グループ製造品部門>

(業務用洗剤・洗浄剤・除菌剤・漂白剤、固形燃料等)

新製品の販売促進や衛生管理支援サービスの強化などが功を奏し、主要製品の売上は順調に増加しました。特に、食の安全・安心意識の高まりによる需要の拡大も背景にあって、「除菌・消毒用アルコール製剤」の売上が増加しました。その結果、当連結会計年度の当社グループ製造品売上高は、120億3千3百万円（前期比5.9%増）となりました。

### <仕入商品等部門>

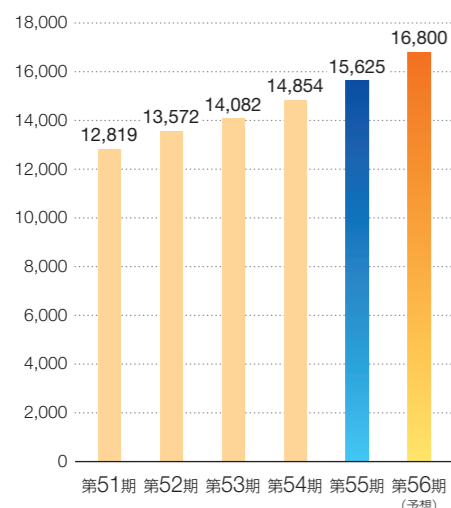
当連結会計年度の売上高は、35億9千2百万円（同2.9%増）となりました。

	第53期	第54期	第55期
	2014年6月1日～ 2015年5月31日	2015年6月1日～ 2016年5月31日	2016年6月1日～ 2017年5月31日
売上高(千円)	14,082,080	14,854,389	15,625,615
経常利益(千円)	843,757	693,569	1,103,206
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	564,800	474,387	778,295
純資産額(千円)	7,514,856	7,762,341	8,411,918
総資産額(千円)	13,147,609	13,868,253	15,000,628
1株当たり純資産額(円)	1,272.88	1,314.82	1,424.85
1株当たり当期純利益(円)	95.67	80.35	131.83
自己資本比率(%)	57.2	56.0	56.1
自己資本利益率(%)	7.7	6.2	9.6

## 財務ハイライト

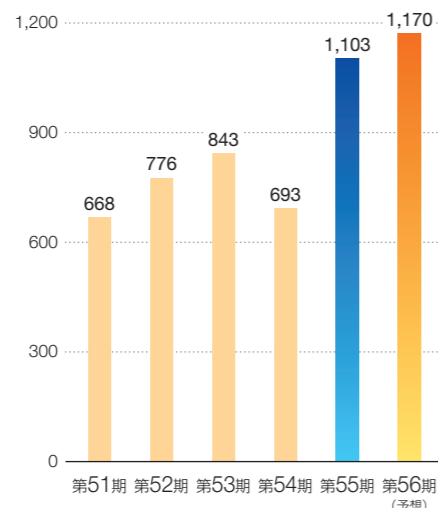
### 売上高

(百万円)



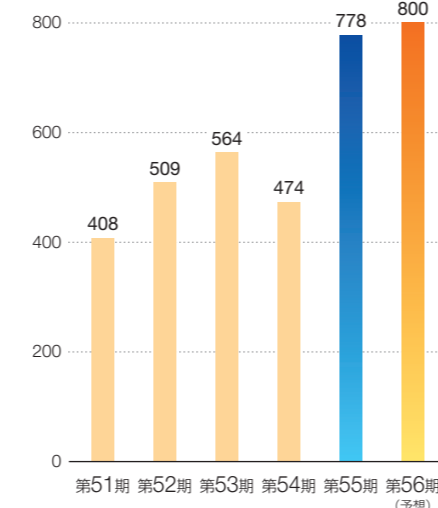
### 経常利益

(百万円)



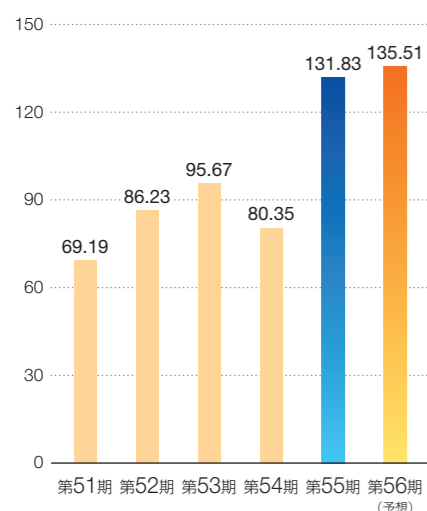
### 親会社株主に帰属する当期純利益

(百万円)



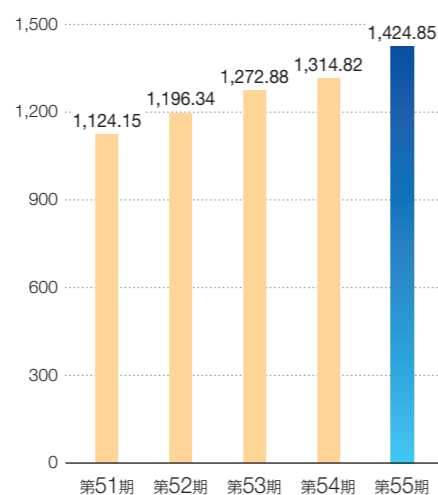
### 1株当たり当期純利益

(円)



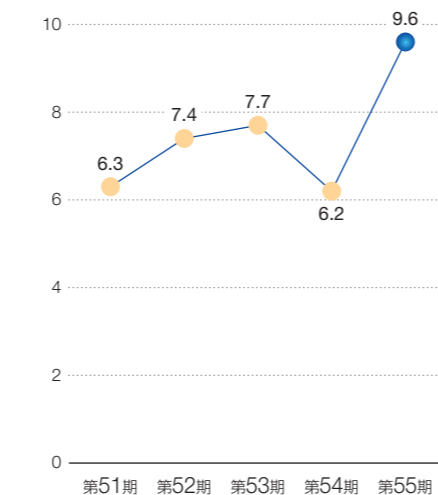
### 1株当たり純資産額

(円)



### 自己資本利益率

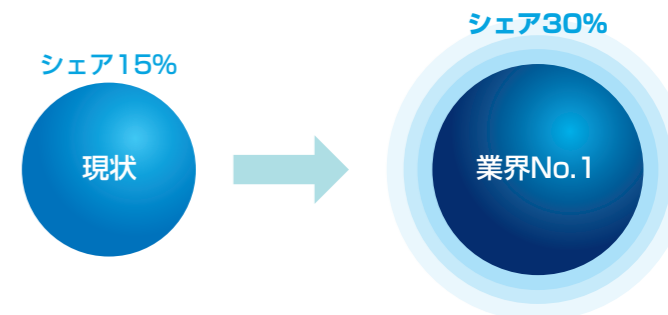
(%)



## 長期目標

### 業務用洗剤・洗浄剤業界で、No.1企業を目指します。

当社グループは、長期目標として、業務用洗剤・洗浄剤分野でナンバーワンを掲げ、同市場で30%のシェア獲得を目標としております。この数字を達成するため、中期経営計画を策定し、着実に実施してまいります。



## 中期経営計画

### 中期経営計画の主要な課題

#### シェアの拡大

- ・大手ユーザー開拓のため営業開発部体制を強化し、シェアの拡大を図ります。

#### シェア拡大の条件整備

- ・サービス戦略として、食器洗浄機メンテナンス及び衛生管理支援サービスを充実させ、差別化を図ります。
- ・チャネル戦略として、新たな販売ルート開拓に取り組みます。

#### 生産能力・生産性アップ

- ・売上拡大に対応する生産体制を構築します。
- ・新しい生産方式を開発し、生産性の向上とコストダウンを図ります。

#### 人材育成・活性化

- ・次世代幹部社員の育成を推進し、組織体制の強化を図ります。

#### 新市場開拓、事業創出

- ・M&Aや業務提携等の活用を積極的に進め、新市場開拓、新規事業の創出に取り組みます。

## TOPICS

### 「ローヤルサラセン」が第67回工業技術賞を受賞しました

「ローヤルサラセン」は食器用の手洗い洗剤で、当社が得意とする濃縮タイプの洗剤です。高い洗浄力と肌へのやさしさだけでなく、泡立ちの良さ、すすぎの早さでユーザーからも好評価をいただいております。

一般的な洗剤は、洗浄力が高まると、皮膚への刺激も高まる傾向がありました。「ローヤルサラセン」は、化粧品などで使用される洗浄補助成分と界面活性剤を効果的に組み合わせることで、濃縮洗剤としての機能の向上と、皮膚への刺激を抑えることを同時に実現しています。この点が評価され、この度の受賞となりました。

今後も今回受賞しました配合技術の応用及び新たな技術開発により、食の安全・安心に貢献する高品質・高使用価値の製品・サービスの提供に努めてまいります。

※「工業技術賞」は工業に関する研究開発ならびに現場技術の進歩改善の功績に贈られる賞です（主催：一般社団法人 大阪工研協会）。

